

## 第37回尚武杯争奪剣道大会 試合上の注意事項

一般財団法人愛知県剣道連盟

- 本日の試合は4分間、三本勝負で行います。試合時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとします。勝者数、取得本数がともに同数の場合は、任意の選手による代表者戦を行います。代表者戦は3分1本勝負とし、時間内に勝敗の決しない場合は延長戦を3分ごとに区切って行います。3回延長戦を行っても勝敗の決しない時は5分間の休憩時間を設けます。(水分補給可)。
- 試合者は、必ず面マスクおよびシールドを着用すること。シールドを用意していない方は大会本部で購入してください。(1個500円)
- 面マスクは、必ず鼻を覆うように装着すること。
- 試合者は、鏝ぜり合いを避けること。接触した瞬間の引き技や体当たりからの技は認めますが、鏝ぜり合いになった瞬間に技が出ない場合は、試合者自ら積極的に分かれてください。審判員の「分かれ」の宣告を待つのではなく、試合者双方で分かれる努力をしてください。  
※分かれる際は、お互いの剣先が完全に触れない位置まで下がること。  
※分かれる途中で相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「裏交差」をしないこと。
- 分かれる際、相手だけに下がらせて自分が下がらない行為は反則です。
- 分かれる相手に対しての引き技は有効打突になりません。
- 一方が分かれようとしている場合に追い込んで打突する行為や、分かれようと見せかけて引き技を打突する行為は反則の対象です。
- 防御姿勢(勝負の回避)で相手に接近する行為は反則です。

**剣道試合・審判規則第1条「公明正大に試合をし」  
に反する行為は反則です。**